

一 特 記 仕 様 書 一

施 工 条 件 明 示 書

		業務名		令和8年度 道路施設等維持管理業務委託		所管課名		産業建設部土木課管理係	
項 目		条 件		内 容		施 工 方 法		備 考	
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。							
2 建設副産物対策関係									
(1) 共通事項		下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または循環型社会推進課のHPを参照)。							
		処理・処分する場所		処理・処分方法		距 離		制 限 時 間	
		工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。							
(2) 建設発生土 (建設汚泥)	処理・処分	残土	●ある	○ない	㈱ホツマプラント		km	時 分 時 分	※運搬距離は作業 箇所により異なる。
(3) 建設発生土以外の 建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	●ある	○ない	㈱鎌田建設		km	時 分 時 分	※運搬距離は作業 箇所により異なる。
		工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。							
		アスファルト塊	●ある	○ない	㈱鎌田建設		km	時 分 時 分	※運搬距離は作業 箇所により異なる。
		建設発生木材	●ある	○ない	塩竈市市民生活部環境課		km	時 分 時 分	※運搬距離は作業 箇所により異なる。
		建設汚泥	●ある	○ない	汚泥処理業務委託単価契約受託者	中間処理	km	時 分 時 分	※運搬距離は作業 箇所により異なる。
		その他(除草)	●ある	○ない	塩竈市市民生活部環境課		km	時 分 時 分	※運搬距離は作業 箇所により異なる。
(4) 再生材の利用		●ある	○ない	種類・数量	再生路盤財、再生アスファルト合材				
3 工事現場のイメージアップ		○ある	●ない	内容 イメージアップの具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。					

特 記 事 項

1 市民への対応			
(1) 地域住民への配慮	業務実施に先立ち、関係住民等への事前説明の周知徹底を図ること。	業務中のトラブル発生の防止を図ること。	
(2) 安全対策(現場管理)	各現場での安全管理は、諸法令を遵守して、事故の未然防止に努めること。	諸法令の熟知に努めること。	
(3) 他工事との調整	当該工事に隣接して工事が施工されることがわかった場合は他工事間と連絡調整を密にし良好な施工となるよう努めること。	監督職員と協議及び指示に従うこと。	
2 副産物の処理			
(1) 建設汚泥について	排水構造物等の清掃による無機汚泥については、「令和8年度 汚泥処理業務委託 単価契約」の受注者への排出となる。受注者決定後に通知する。	監督職員と協議及び指示に従うこと。	
(2) 処分費について	処分費については、変更の対象とするので実績数量を提出すること。	監督職員と協議すること。	
3 安全			
(1) 交通誘導警備員の適正配置について	交通誘導を行う場合は、適切な交通誘導警備員を配置すること。設計では1日必要人数、約60日程度を計上している。	監督職員と協議すること。	
4 その他			
(1) 契約締結後の提出物	業務計画書の提出すること。	監督職員と協議後に提出すること。	
(2) 共通仕様書、マニュアルについて	最新のものをを使用すること。	宮城県土木部事業管理課工事管理班のホームページより入手すること。	
(3) 各種境界杭	既存の境界標は慎重に取り扱うものとし、着手時は現況を写真にて収めること。また、業務により欠損、撤去した場合は同じ位置に復元すること。	監督職員との協議による。	
(4) その他	その他、疑義がある場合は事前に監督職員と協議すること。		